



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 若林 頼房
(コード番号 3880 東証プライム市場)
問合せ先 経営管理本部 経理部長 張能 太子
(TEL. 03-6856-7500)

特別損失（固定資産圧縮損）の計上ならびに
第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は2026年3月期第2四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失（固定資産圧縮損）を計上することとしました。また、2025年5月15日に公表しました2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（固定資産圧縮損）の内容

2025 年 9 月 9 日付「特別利益（受取保険金）の計上に関するお知らせ」にて公表しました当社連結子会社であるいわき大王製紙株式会社（住所：福島県いわき市南台）のボイラー損壊事故に対する受取保険金 6,334 百万円について、保険差益を代替資産の取得価額から直接減額する圧縮記帳処理を行い、固定資産圧縮損 4,368 百万円を特別損失に計上することとしました。

2. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	325,000	6,500	2,500	0	0.00
今回発表実績（B）	319,358	8,559	6,134	4,385	26.35
増減額（B-A）	△5,642	2,059	3,634	4,385	
増減率（%）	△1.7	31.7	145.4	—	
（ご参考）前年同期実績 （2025 年 3 月期中間期）	333,650	3,708	870	△3,467	△20.84

3. 差異の理由

2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績につきまして、ホーム&パーソナルケア国内事業における価格改定の浸透、ホーム&パーソナルケア海外事業における構造改革効果の発現が計画を上回ったことに加え、外貨建て親子ローンに対する為替差益の計上、在外子会社株式の売却損失見込額の減少に伴う事業構造改善引当金戻入額の計上、上記受取保険金及び固定資産圧縮損の計上等により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益の全てにおいて業績予想を上回る結果となりました。

なお、2026年3月期通期の業績予想につきましては、期初予想を据え置いております。今後の業績推移等により通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

以 上